

## 情報公開用文書（医学部で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2023 年 2 月 2 日作成 第 1.0 版

研究課題名	がんを対象にした新規がん治療の作用メカニズム、免疫応答の変化を検討する観察研究
研究の対象	研究機関の長の実施許可日から 2026 年 3 月の間に、1 年以内の健康診断において治療を要する以上を指摘されていなく、ビタミン剤や抗ヒスタミン薬、ごく一般的な胃腸薬以外の薬を 3 ヶ月以内に服用していない方で、同意書を取得時の年齢が 18 歳以上の方を対象とします。
研究の目的	<p>がんは複雑な機序で、腫瘍免疫から逃避しています。オプジーボなどの免疫チェックポイント阻害薬の登場で、がんの治療は一変し、多くのがんの有効性を示しました。しかし、奏功を示す患者さんは限られていて、効果がない方も多いのが現状です。</p> <p>当教室では、特定の周波数の交流磁場ががん細胞に対して抗腫瘍効果を持つことを発見しました。先行研究からその抗腫瘍効果のメカニズムとして、交流磁場ががん細胞の免疫に影響を与えていることが示唆されています。</p> <p>また、同じく我々の先行研究により腫瘍の免疫には、<math>Ca^{2+}</math>とカルシウム関連蛋白の関与していることを発見しました。</p> <p>そこで、交流磁場刺激やカルシウム関連蛋白をターゲットにした薬剤にて、免疫細胞のがん細胞に対する攻撃力を高めることが出来れば、臨床で使われている薬剤の効果が上がるのではという発案に至りました。</p> <p>本研究によって、当教室で行っているがん治療の研究（<math>Ca^{2+}</math>シグナルや、交流磁場）への免疫への関与を明らかにし、がん治療に応用することを目的としています。</p>
研究の方法	<p>この研究の参加期間は、1 日です。この研究への参加に同意いただきますと、研究のために採血を 30ml/回を 1 回採取させていただきます。</p> <p>この研究では、血液の免疫細胞について調べます。採血を行い、その血液から PBMC、T 細胞を分離し、がん細胞株と一緒に培養することで、がんが免疫に攻撃されるために必要な条件を調べます。</p>
研究期間	研究機関の長の許可日 ~ 西暦 2028 年 10 月 1 日
研究に用いる試料・情報の項目	<p>【試料】本研究に同意していただいた方より以下の試料を収集します。 対象となる方の血液を使用します。</p> <p>【情報】以下の情報を収集します。 背景情報：年齢、性別、既往歴、内服中の薬</p>

## 情報公開用文書（医学部で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

試料・情報の授受	本研究では、他機関に試料・情報を提供することはありません。
個人情報の管理	試料・情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別コード）で管理します。必要時に個人を照合できるよう対応表とよばれる個人と識別コードを対応させた表を作成しますが、その表は研究機関外へ提供することはありませんので、当院外の機関が個人を特定することはできません。
謝礼について	本研究では、研究に参加された方に対して金銭的およびそれ以外による参加謝礼並びに負担軽減費等の支払い等はありません。
試料・情報の管理について責任を有する者	<p>当院の個人情報の管理責任者は医学研究科長であります。その責務を以下の者に委任され管理されます。</p> <p>研究責任者：横浜市立大学 循環制御医学教室 梅村 将就</p>
利益相反	<p>利益相反（conflict of interest）とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人を含みます。本研究の計画、実施、発表に関して可能性のある利益相反はありません。本研究は、横浜市立大学附属病院 循環制御医学教室が計画し実施する臨床研究であり、製薬会社をはじめ、他の団体からの資金的援助に基づいて行われるものではありません。また、この研究に関わる医師等と研究に関連のある特定の企業との間に開示すべき利益相反関係はありません。</p> <p>本研究は、循環制御医学教室の基礎研究費を用いて行います。</p>
研究組織（利用する者の範囲）	<p>【研究機関と研究責任者】</p> <p>横浜市立大学 循環制御医学教室 梅村 将就</p>
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究の対象の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究の対象の方に不利益が生じることはございません。ただし、拒否のお申し出をいただいた段階で既に研究結果が公表されていたときなど、データから除けない場合があります。</p>	
<p><b>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</b></p> <p>〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9</p> <p>横浜市立大学 循環制御医学教室 （研究責任者）梅村 将就 （問い合わせ担当者）水野 雄斗</p> <p>電話番号：045 - 787-2800（代表） FAX：045 - 782 - 9161</p>	